



令和6年9月4日(水)

学校教育目標 **なかよく がまん強く たのしく**

第12号 文責：校長 真崎 哲也

諫早市立長田小学校  
859-0312  
諫早市西里町800番地

電話  
23-9010(職員室)  
24-8267(校長室)  
23-9059(FAX)

電子メール  
e-nagata@isahaya-  
snet.ed.jp

Web サイト  
<https://www.isahaya-snet.ed.jp/school/e-nagata/>



ホームページには、毎日の子どもの様子や学校からのお知らせ、各種便り等を掲載しています。ぜひ活用ください。

## 〈9月の生活目標〉

「まわりを守り、みんなとなかよくすこそう」

## ミニ美術館

子ども達の図工作品紹介です。  
発想豊かな力作

です!!

「夏休み作品展」が始まります。9/4～6日までです。時間帯は、9時から17時です。(4日は13時30分から)会場は体育館です。子ども達の力作をご覧ください。



## かっぱいがんばる2学期に・・・

40日間余りの夏休みが明け、2学期が始まりました。早朝、たくさんの荷物を抱えながら登校してくる子ども達の表情や声には夏休みへの名残惜しさはありつつも、2学期へのやる気と意気込みを感じ取ることができました。子ども達が大きなけがや事故なく2学期を迎えることができますのは夏休みの間の、ご家族の皆様のおかげや励まし、そして地域の皆様の見守りによるものです。ありがとうございました。

夏休み中に、長田地区では、8月18日(日)に御手水観音大祭が、24日(土)にながた夏祭り等の**地域行事が開催**されました。観音大祭では、地域伝統の



「浮立」や「掛け打ち」が披露され、子ども達ははじめ、幅広い年代の皆様方が参加をされていました。伝統芸能には地域にある唯一無二の文化を後世に引き継いでいくという伝承と、地域芸能を通して、地域の各世代が交流し合い、地域のよさを実感し、盛り上げていくという両面があります。共に難しくなりつつある昨今ですが、地域の宝であり、絆づくりです。こういった地域行事が子どもの心を豊かに育てていくのだと思います。9月15日(日)のんのご諫早祭りでは、暑さ厳しい中に練習を積み重ねた長田町のみなさんが浮立や掛け打ちなどの伝統芸能を街歩きと舞台上で発表をされます。とても楽しみです。

先日の**台風10号襲来**では、ご家庭には被害等がなかったでしょうか。学校ではプールサイドに日除けとして設置している屋根の一部と骨組みの鉄骨が強い風の影響で破損し、周りに飛ばされていました。通りかかった地域の方が道路に飛ばされていた鉄骨を片付けていただいたとのことでした。感謝申し上げます。運動場や中庭には、折れた木の枝が散乱しておりましたが31日の除草作業にて併せて片付けをいただきました。たくさんの保護者の皆様と子ども達に参加をいただき、運動会に向けて環境整備ができました。草の伸びも著しいこの時期です。運動会前の9月末にもう一度実施いたしますのでご協力のほどよろしくお願いいたします。

台風襲来後、暑さもようやく和らぎ、朝夕は少し過ごしやすくなりました。しかし、日中は30℃を超える気温がしばらく続きそうです。**運動会に向けての学習が始まります。**熱中症予防及び、けが防止には万全を期してまいります。始業式に子ども達にも話をしておりますが、「ご飯をしっかり食べる事(特に朝食)」と「睡眠時間をしっかりとること」が最善の予防策でもあり、学習へのやる気と集中力も高めます。睡眠不足には「メディア使用」が起因するケースが大半です。保護者の皆様のご配慮とご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、先般の父の死去に際しましては、育友会よりお心遣いをいただきました。心よりお礼申し上げます。

## 始業式では、子ども達に以下のことを伝えました。

2学期のスタートに、みんなに大切にしたいことを2つお話しします。

1つ目は、「かっぱいがんばる」ということです。今年の夏フランスのパリという所で、スポーツと平和の祭典「オリンピック」が開かれました。オリンピックは、4年に一度開催され、それぞれの国の代表選手同士がこれまで練習してきた成果を競い合います。日本はたくさんのメダルを獲りました。もちろん、残念ながら獲れなかった人もたくさんいます。オリンピックに出場した代表選手は、その競技で日本で一番や二番の人しか出られません。その人たちでもメダルが取れない、とても勝つことが難しい大会です。

競技が終わった後に、選手にインタビューがあり、次のようなことを話しています。

裏面へ





3年生 中村梨衣沙さん  
お帰りのさい！！



昨年度途中に、ご家庭  
のご事情により転出をしま  
したが、2学期からまた長  
田小の仲間入りです。待っ  
ていましたよ。仲良くしまし  
ようね。

○「1%を最後まで信じて、オリンピックで競技をすることができ、それが本当に最後に実ってうれしいです。」

スケートボード金 堀米雄斗選手

○「本当に最高。これが死ぬ気でやった人の限界突破の姿です。」近代五種銀 佐藤大宗選手

○「金メダルを取るために心、魂、体、家族の全てを懸けた。ついに成し遂げた。」

男子テニス個人金 ノバク・ジョコビッチ選手

○「勝つチャンスを持ちながら、僕が最後に1本決めきれず責任を感じている。メダルを取ると言い続けてきて、この結果を強く受け止めないといけない。キャプテンとして、エースとして力不足だった」

男子バレー メダルなし 石川祐希選手

みなさんはそれぞれの言葉をどう感じましたか。全力でがんばってきたのだから、最後まであきらめなければ必ず勝てるという自信。死ぬ気でがんばった。だからこそ今があるという満足感。勝つためには、全てを集中させなければならぬという決意。勝つことができなかった。それは自分自身の責任、力が足りなかったという謙虚な振り返り…どの言葉も、力いっぱいがんばったからこそ出てくる言葉だと校長先生は思います。力いっぱいがんばるとは、眠いとか、きついとか、わからないとか、逃げたり、言い訳をしたりせず、目標に向かってがんばる強い心、がんばる姿のことです。がんばって一番になればうれしいです。でも一番になれなくていいのです。自分は、誰にも負けなくらい、力いっぱいがんばったという自信が自分を成長させるのです。

2つ目は、「しっかり食べ、しっかり寝る」ということです。力いっぱいがんばるためのものになるものが「食べること」「寝ること」です。朝・昼・夜、1日に3回の食事を、特に朝ごはんをしっかり食べてください。寝坊したから、時間がなくて食べないではなく、必ず朝ごはんを食べてから学校に行くこと。約束です。また、パンだけ、ごはんだけを食べるのではなく、いろいろなおかずを合わせて食べることが大切です。朝ごはんをしっかり食べることで、1日のやる気がわき、心が落ち着き、学習に集中することができます。熱中症の予防にもなるのです。「しっかり寝る」というのは、1、2、3年生のみみなさんは9時間以上、(遅くても9時までには寝ること)4、5、6年生のみみなさんは、8時間以上(遅くても10時までには寝ること)の睡眠が必要です。テレビを見たり、ゲームをしたり、お風呂に入ったりリラックスすることも大切ですが、時間がきたら、全てをやめてしっかりと寝ること。お布団の中で漫画を読んだり、ゲームをしたりなど、絶対にしないでください。

メジャーリーガーの大谷選手は、「練習することはもちろん大切ですが、しっかりと寝る事を一番大切にしています」と話しています。寝ることががんばる力のもとになるんです。

さあ、2学期が始まります。10月6日には運動会があります。しっかりごはんを食べ、しっかり睡眠をとること、そして、自分の目標に向かって、力いっぱいがんばることで、自分のもっている力を最大限に発揮することができるのです。そして、がんばってよかった！ここまでやれた！そんな自信ができていくと校長先生は信じています。自分自身に金メダルをあげられるそんな最高の2学期にしていきたいでしょう。

### 全校児童を代表して、5年生が作文発表を行いました

#### 5年1組 森 想貴 「2学期にがんばりたいこと」



1学期、ぼくは算数の勉強をがんばりました。毎日、先生の話の聞き、テスト前は自学をがんばっていました。2学期はできるだけ、いろいろな教科で百点をとりたいと思っています。

まず、がんばりたい教科は算数です。特にテスト前の勉強とテストの時の見直しをがんばりたいです。次にはがんばりたいのは社会です。社会で百点をとるために、プレテストをうまく自主学習に活かしていきたいです。また、5年生の社会はグラフの読み取りが多いので、授業で自分が気付いたことをもっと発表していきたいです。3つ目は学習ではありませんが、屋外球技クラブでのテニスです。ぼくは、テニスをしたくて屋外球技クラブに入ったので、みんなに勝てるようにがんばります。

#### 5年2組 土井 心晴 「振り返りとこれから」



わたしが1学期にがんばったことは3つあります。1つ目は算数です。特にわり算の筆算をがんばりました。宿題に出た時は友達や家族にやり方を教えてもらったりしました。2つ目は田植えです。苗をうまく植えられなくて、周りの人たちに手伝ってもらいました。みんな、苗を植える時はとても楽しそうでした。3つ目は水泳です。わたしは泳ぐのが苦手なのでがんばって練習しました。先生とペアの人のアドバイスを聞いて、それを意識して練習しました。

2学期にがんばりたいことは、返事です。わたしは返事はできます。でも、ときどき声が小さくて相手に伝わらないことがあります。大きな声で返事をして、相手にちゃんと伝わっていると思えるような返事をしたいです。相手がうれしくなるような返事をしたいです。

2人とも、堂々と、はっきりとした声を出して、全校児童の前で発表をすることができました。目標の達成に向けて、毎日努力を重ねていきましょう。必ずできます！

